

財団法人原子力研究所

才1回理事会議事要録

1. 日 時 昭和30年12月16日(金)正午
1. 場 所 日本工業倶楽部4階第3会議室
1. 理事総数 11名
1. 出席理事数 10名
1. 委任状により代理された者の数 1名

1. 議事要旨

石川理事長、議長となり開会を宣したのち、10月10日開催の設立発起人会以降の決定事項、一般経過報告、会計報告を駒形副理事長、久布白常任理事より行いこれを承認し、議件の審議に移り別項の通り決定した。本議事録署名人として岡野保次郎、茅誠司両理事を指名した。なお、企画庁上野次長、佐々木計画部長、島村原子力室長、通産省石原次官、工業技術院黒川院長、小出調整部長及び倉田、迫、原三監事が出席された。

1. 議決した事項

(1) 理事会開催の件

- (イ) 定例理事会は予決算の関係より4月、10月とする。
(ロ) 臨時理事会は発足早々でもあるので、月1回開催する。

(ハ) 監事は理事会に出席して貰う。

(2) 本財団の英文名に関する件

c111-024-046

Atomic Energy Research Institute

(AERI) とする。但し対外的には末尾に " of Japan "

を附す。

(3) 基本財産に関する件

設立許可のあつた 11 月 30 日現在の寄附金総額

2,605 万円の約 10% の 250 万円を基本財産とする。

(4) 評議員、顧問、相談役ならびに参加に関する件

(イ) 評議員、顧問、相談役は別記の通り決定した。

(ロ) 参加は業務分野の拡大に従つて委員会別に逐次委嘱してゆく。(人選は理事長一任)

(5) 事業の概略工程、土地選定方針、炉の発注計画、実験計

画、建築計画、資料整備計画等の方針について、中間報告を行つた。

(6) 借入金に関する件

(イ) 借入条件

年 5 分の利息とし、期限は本財団の組織切替時までとする。但し担保物件なきため無担保でお願いする。

(ロ) 借入時期

事業の進展度合をみて決定する。

(7) 政府の補助金に関する件

整地費、海外出張費、旅費、その他一般経費をも含む機関補助金として取扱いをうけることに折衝する。

(8) 敷地選定の件

敷地選定委員会を作り、これを諮問機関とする。委員長は駒形副理事長、委員は理事全員及び気象、地質建築等の技術専門家に委嘱する。

(氏名は別紙の通り)

(9) 役員報酬等に関する件

(イ) 役員報酬については予算通りとすることに決定した。

(ロ) 職員給与は理想的な給与体系を作り、次回理事会の承認を求めるが、大体電源開発株式会社程度とする。昇給は毎年3%~5%、平均4%程度とする。

(ハ) 評議員、顧問、相談役及び参与は無報酬とするが、旅費または車代を差し上げる。

(10) 寄附金の追加募集に関する件

財団法人として正式に発足したので従来未回答の方につき、改めて依頼する。

(11) 取引銀行に関する件

現在の16行を将来その利用度に応じ、漸次数行にまとめる。

(12) 公務員の本財団への出向に関する件

公務員の本財団への出向をジェットロへの出向のように取扱ってもらえるよう関係官庁に折衝する。

(13) 預金に関する件

理事長名義で預金をするが、久布白常任理事を代理人とする。

(14) 経済団体連合会に対する謝礼の件

設立までの準備その他一切の事務は経済団体連合会が
当っていたので、全会に対し寄附金の約2%程度を謝礼
として支出する。

以 上

評 議 員 名 簿 (敬称略・五十音順)

3 0.1 2.1 6

(3 4 名)

伊 藤 武 雄	大阪商船社長
石 坂 泰 三	東京芝浦電気社長
石 川 一 郎	原子力研究所理事長
内 田 俊 一	東京工業大学学長
岡 野 保 次 郎	三菱重工業代表清算人
川 北 禎 一	日本興業銀行頭取
神 野 金 之 助	名古屋商工会議所会頭
龜 山 甚	常陽銀行頭取
茅 誠 司	東京大学教授
木 村 健 二 郎	東京大学教授
久 布 白 兼 致	原子力研究所常任理事
久 島 秀 三 郎	同和鋁業社長
倉 田 主 税	日立製作所社長
小 林 中	日本開発銀行総裁
駒 形 作 次 市	原子力研究所副理事長
佐 木 彌 市	日本石油社長
迫 静 二	富士銀行頭取
菅 礼 之 助	東京電力会長
杉 道 助	大阪商工会議所会頭

田代茂樹	東洋レヨン会長
田中徳次郎	東京海上火災保険社長
多賀寛	浦賀船渠社長
高杉晋一	三菱電機社長
中泉正徳	東京大学教授
中島慶次	王子製紙工業社長
丹羽周夫	三菱造船社長
原安三郎	日本化薬社長
広田寿一	住友金属工業社長
藤岡由夫	教育大学教授
藤山愛一郎	日本商工会議所会頭
堀新	関西電力会長
堀田庄三	住友銀行頭取
矢野一郎	第一生命保険社長
渡辺義介	八幡製鉄社長

以上

相 談 役 (敬称略・五十音順)

3 0.1 2.1 6

(4 名)

小 坂 順 造

正 力 松 太 郎

松 永 安 左 工 門

安 川 第 五 郎

以 上

顧問 (敬称略・五十音順)

30.12.16

(2名)

龜山直人

湯川秀樹

以上